

学校法人 榎園学園
鹿児島環境・情報専門学校
校長 榎園克寿 殿

学校関係者評価委員会

評価委員 立山 龍男



評価委員 柳田 豊美



学校関係者評価 報告書

令和3年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

- 1 評価日時 令和4年5月1日（日）午前10時00分～11時30分
- 2 評価場所 鹿児島市田上3丁目4-8
鹿児島環境・情報専門学校
- 3 評価内容
 - 1 学校内容・学生状況
 - (1) 本校の学校目標の標語として「魅力ある学校づくり」を掲げ、教師と学生が一体となって取り組んできた成果が、学生のいろいろな資格取得に生かされている。又、その資格を生かした就職先の選択もなされていて学ぶ喜びにもつながる。
 - (2) 最近本学の赤字の縮小が具体化され、とても望ましいことである。当校の目標とも云える資格取得も増えて居り素晴らしい事である。
 - (3) 不登校等のトラブルをかかえた生徒等の対応が今の所、うまく機能しているようだ。
 - 2 卒業研究発表会、その他
 - (1) 研究テーマに基づく研究の動機・現状と課題等、具体的な対策までよくまとめられている。資料もパワーポイントを使い、表やグラフ等にまとめ、よく整理されていた。発表時、説明が棒読みになることがあり会場への語りかけをもう少し工夫したい。
 - (2) 環境専門校らしい発表が多くなって居り、授業等での取り組みが良い方に影響しているようだ。
 - (3) 発表の態度等も人それぞれ個性が見られた。発表の内容によっては、ホームページに載せても良いようなものも見られた。
 - 3 自己評価・学生アンケート
 - (1) 学校評価として学生の「授業評価アンケート」と教師の「日常業務について」等についての自己評価が毎年適切になされている。評価が数量化されているため、改善の方向が具体的になり、今後の改善が生かされる。
 - (2) 自分について振り返る事はそれなりに有益であり、今後の授業内容にも良い影響となるのを期待したい。評価のバラツキが少ない事は、授業の質が上がっているような気がする。
 - 4 全般、総評
 - (1) 昨年に続きコロナ禍の中での学生募集、授業等いろいろ厳しい中で、経営も少し安定してきているのは喜ばしい。今後さらに学生募集の工夫、国家資格の取得が多くなるように期待したい。
 - (2) 環境資格の取得推進に貢献したとして、鹿児島市から表彰されたことは喜ばしい事である。
 - (3) 毎年少しずつ当校の本質や目的がかなってきているようだ。コロナの影響で、生徒募集に力を入れられなかったと思えるが、なによりも生徒数の増加が期待される。